

平成21年5月26日

確定拠出年金運営管理業務の受託について

株式会社長野銀行（頭取 田中誠二）は、企業の皆さまの退職年金制度の見直しや福利厚生制度の充実のため、平成20年10月より、三井住友海上火災保険株式会社（社長 江頭敏明）と業務提携し、確定拠出年金制度導入に向けたサポートに取り組んでおります。

このたび社会福祉法人暖家（理事長 山田幸恵）より、確定拠出年金の運営管理業務を受託いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1 受託先企業の概要

社 名	社会福祉法人 暖家
所 在 地	長野県長野市若里
従 業 員 数	42名
制 度 運 営 開 始 日	平成21年5月1日
プ ラ ン 名	ながぎん・三井住友海上 JIP 総合型 401k
導 入 の 背 景	福利厚生の充実と公的年金制度の補完を図る目的で確定拠出年金制度を導入し、従業員が将来に亘り安心して働くことができる環境の整備を行うものです。

2 「ながぎん・三井住友海上 JIP 総合型 401k」の概要

- (1) 共通の年金規約のもとで複数の企業が確定拠出年金「企業型」を実施する制度です。
具体的には、株式会社日本人事総研（略称：JIP）が代表企業となって年金規約の承認を受け、その年金規約の下に確定拠出年金制度の導入を希望する企業が、追加企業として随時参加します。
- (2) 1つの規約で複数の企業を束ねられるため、単独で制度導入する場合に比べ、約半分のコストで導入が可能です。
- (3) 社会保険労務士ネットワーク「JIP CLUB」に加入している社会保険労務士等（約300名）のサポートにより、制度導入のための事務手続が大幅に軽減できます。

以 上